

# 自動翻訳活用ガイド

## J-SERVERプロフェッショナル編

訳質を良くする為の日本語の書き方

# 日本語と多言語の違い

項目	日本語	英語	中国語	韓国語
主語	省略することが多い	必ず存在	省略する場合がある	省略することが多い
動詞	文の最後	主語の後	主語の後	文の最後
定冠詞	なし	ある	なし	なし
類型	推測型	断定型	断定型	断定型
日本語との類似性	—	低い	中程度	高い
文節の区切り	字種で判断可能	スペース 数字 特殊記号	英数 特殊記号	スペース 英数 特殊記号

# 訳質低下の原因

- 理解しにくい長文
- 文節区切りの位置があいまい
- 目的語が正しい位置に表記されていない
- 造語、新語、専門用語など
- 比喩的、口語的、専門的な表現
- 文の途中での改行
- 誤字、脱字
- ……などが主な原因となります。

# 日本語の書き方

## Point1 短く区切る

- ◆長文を避け、複数の短文で書くようにする
- ◆動詞の区切りで文を区切り、助詞や構文を整える
- ◆箇条書きを利用する
- ◆記述しなくても意味が伝わる表記は省略する

# 日本語の書き方

## Point2 文章をわかりやすくする

- ◆回りくどい言い回しは避ける
- ◆同じ単語や同義語の文中での重複を避ける
- ◆話し言葉は使わない

## Point3 係り受けを明確にする

- ◆ある語句がどの語句と関連しているかをはっきり示す

※係り受け: 語句の間にある、「修飾する」「修飾される」の関係のこと

# 日本語の書き方

## Point4 主語・述語はきちんと表記

◆主語・目的語はできるだけ省略せずに明記する

## Point5 明確な表現

◆同音異義語・ひらがな表記に注意し、比喩的な表現は避ける

出来るだけ具体的に、はっきりとわかるような表現にしてください

◆造語は避ける

サボる、お茶する、パニックなどの表現は、避けてください

◆漢字で書く

出来るだけ、漢字で書くようにしてください

## Point6 論理関係と表現を明確に

◆前後の文脈がはっきり分かるようにする

◆「～になる」、「～をする」、「～を行う」等の  
多義的用語を適切な動詞に変更する